



みはま 議会だより

6月議会
第2回定例会
第113号

こじか園七夕祭

CONTENTS [目次]

- こんな質問がありました ②
- 一般質問 6議員 ④

平成25年(2013年)7月25日

6議員が一般質問

6月定例会は、6月19日から21日まで、3日間の会期で開き、町税条例、国民健康保険税条例の一部改正、工事請負契約の締結、一般会計補正予算など、報告5件、議案9件について審議を行いました。

また、12月定例会で総務産業建設常任委員会に付託され、継続審査していました「すみやかに原発から撤退する工程表を作成し、自然エネルギーを大幅に増やすための予算措置を行うこと」をもとめる意見書の提出を求める請願「オスプレイの配備撤回および低空飛行訓練の中止を求める請願」について委員長報告があり、不採択とすることに決定しました。

こんな質問がありました!!



町条例の一部改正

Q どのように改正されるのか。
 A 県からの改正の概要は、現在の低金利に合わせて延滞金の特例を見直す。住宅ローン控除の延長や寄附金税額控除、東日本大震災等の一部改正である。

Q 寄附金税額控除の見直しとは。
 A 平成25年から25年間、復興特別所得税2.1%が徴収されるので、ふるさと納税の住民税控除を見直す。

国民健康保険税の引き上げ

Q 一人当たり保険税はどのくらい上がるのか。
 A 2230円値上がり。増加率は2.73%。

Q 国保運営協議会を開いたか。
 A 予算決定前に開いたが、条例改正の時は開いていない。

Q 収納率は。
 A 96%。滞納繰越分は10%程度。

ワクチン接種



Q 風疹ワクチン補助で、接種率30%の根拠は。
 A 任意接種であり、対象者の内、19〜20代は100%、30代は25%、40代を10%と見込み、全体で30%とした。

Q 4月より定期接種となった子宮頸がんワクチンは、どのようにするのか。
 A 厚労省専門家検討会結論「定期接種は中止しないが積極的に勧めない」とのこと。

地域の元気 臨時交付金事業

▲この事業の選別根拠は、起債充当事業を中心に、交付税措置のないもの等を選んだ。

▲緊急防災・減災事業債は、公務員給与削減を前提としたもので、当町は給与減額せず、この事業債を使うことに問題はないのか。
▲そのようには考えていない。

町道新浜14号線工事

▲工事の経過は、かねて地域から要望があり、この度地権者の理解を得られ拡幅する。

ひまわりこども園 屋上避難施設

▲工事の補助内容は、緊急防災減災事業で100%補助である。

職員の給与

▲給与の逆転現象はないのか。
▲職員全体で見ると起こっているが、給与体系上、仕方が無い。

▲課長において、級のバラつきはあるのか。
▲5級と6級者がある。
▲級昇格時の試験は、あるのか。
▲無い。昇格は、長の裁量である。

▲勤務評定の概要は、平成19年4月より実施。20項目各5点の配点で、絶対評価である。

▲勤務評定への救済措置はあるのか。

▲具体的なものはない。評定者としての研修は、受けているのか。
▲受けていないが、今後考えて行きたい。

▲住居手当支給基準は、「職員の給与に関する条例」に定めている。

▲臨時職員の勤務評定に問題は無いのか。
▲勤務評定はしていない。臨時職員の就労満足度はどうか。
▲年一回のヒアリングから、給与等の不満は無いとはいえない。

職員の接遇

▲苦情は聞いているのか。数件聞いたが、通告者とも面談し内容を伺った。

子ども・子育てニーズ調査

▲調査内容は、就学前児の保護者を対象に、アンケートを実施する。
▲アンケート内容は、町独自のものがあ。
▲ある程度の基準はある

小学校の 空調設置工事

▲チョークの粉じん対策は必要ないか。
▲現在使用しているチョークは材質が変わり、ほこりが舞う状況ではない。
▲完成は9月30日となっているが、夏休み中に完成できないのか。安全対策はどうか。
▲教室内の工事は夏休み中に終了する。屋外工事については、工事現場に子どもが立ち入らないようにする。

▲落札率は松原小69.39%、和田小75.4%となっている。安ければ良いというものではない。どういうことに注意しているのか。

▲落札率70%台は極端に安いとはいえない。材料調達が適正か等チェックする。業者には事情聴取した。

町長の政治活動

▲町長が他町の首長の事務所開きに、公用車で職員に運転させて行ったのか。
▲平成25年3月31日に行った。公務として出席した。
▲当日は休日であり、問題はないのか。
▲来るべき選挙で現職を応援するために行った。
▲そのことは、政治活動ではないのか。
▲そのように考える。
▲個人の政治活動に、休日公用車で職員に運転させて行ったということが。▲そうである。



▲ひまわりこども園階段

一般
質問

【質問】

上水道料金の見直し時期は

【答弁】

平成29年度と考えている



高垣 典生 議員

質問 現在の配水池は、昭和49年に完成し約39年経過して、部分的に老朽化が進んでいる。

平成25年～27年度にかけて、配水池増築で、総額1億7,700万円を予定していると聞いています。

水道事業において、配水池の増設工事は大きな投資となることから、料金値上げについては、町民の皆さんにも理解していただけるものと私は思っています。

担当課の予定では平成29年と考えているようだが、私は1年でも早い時期に見直しが必要と考えているが、町長の考えをお聞きしたい。

町長 収支計画では、平成29年度までは、料金改正せずに、安定した事業経営ができるものと考えている。

平成29年度には、職員体制も含め、料金改正等について、中長期計画を策定した中で考えなければと思っています。

後 ひまわりこども園の現状と今後

質問 教育委員会に対しどのようなことを言ったのか。

町長 将来のよりよい子育てシステムを構築するためどのような方向性が適切なのかという点について、広く意見を伺いながら検討している。

また、町財政が厳しい中、園の運営費のあり方という視点を持たない訳にはいけません。

質問 3月議会の質疑で園の臨時職員で担任を持っている職員の処遇改善の質問に対して町長は、「一度前向きに検



▲完成当時の配水池

討したい」と答弁しているがどうか。

町長 処遇改善に努めたいという思いで他の自治体の状況を聞き、現在検討をしています。

質問 運営費の削減を視点に言われたが、運営費の約85%が人件費で削減していくのは難しいと思つ。

処遇改善から今後の運営のこともお聞きしたが、平成31年補助金の返納もなくなる。そこらを見込んで、民営化も視野に入れて検討していくという方針を出してはどうか。

町長 平成26年度に、公募も含め検討委員会を立ち上げた。

一般質問

【質問】

わが町が祖国に対して、出来る事は？

【答弁】 ごみの減量・CO2の削減等、
温暖化に対する取り組みだ。



谷口 徹 議員

質問 人は常に誰かの為、何かの為に考え行動する努力をしている生き物だと思つう。

「誰かの為に汗をかく」「何かの為に汗をかく」これは人間の行動の中で一番素晴らしい事だと思つう。

しかし、例えば沖縄県における在日アメリカ軍基地の負担軽減や東日本大震災で大量に発生した瓦礫の処理等、私達の生活している地域以外でまさに「国家レベル」での問題が生じている。

前回、3月議会の一般質問において、アメリカ軍のオスプレイ飛行訓練について、町長の見解を質したが、今一度、「沖縄県が抱える基地負担」の軽減についての見解と、

「東北の瓦礫処理」についての見解を伺いたい。

町長 「沖縄県の基地負担の軽減」に対しては、一地方自治体の長としての意見は差し控えたい。

「東北の瓦礫処理」についてはお互いの助け合いの精神で協力したい。

質問 沖縄には「助け合いの精神」は湧かないのか。

町長 この場（議場）では、意見は差し控えたい。

質問 私が質問しているのは気持ちの問題だ。

私は、47都道府県すべてに対して、「助け合いの精神」を持つべきと考えるが、もう一度答弁を。

町長 そついった形の「気持ち」ということであれば同感だ。

質問 美浜町が東北に対して出来る事として、「風評被害」軽減の為「広報みはま」等を活用して、広くPR活動を行う。

また、沖縄県に対しては旅行等をPRしていく事も一つの協力の在り方だと考えるが

いかがか。

町長 自分の身の丈に合った出来る範囲の事はやって行きたい。

質問 国や県に対する要望や陳情が有っても、我々美浜町からひいてはこの地域全体から国や県に対する「積極的な協力」が余り無いように感じる。

国と地方は対等と考えるのであれば、「一方通行」ではなく、「相互協力体制」へと転換を図るべきと考えるがいかがか。

町長 議員の言う「相互協力体制」の中で当局としても出来る限り協力は惜しまない。

質問 国から要請のあった職員給与の引き下げには応じない。

理由は町独自の行財政改革や町長給与の10%カット等町の財政は給与を下げなくてもやって行けるとの事だが、そついった行財政改革の手法を他の自治体に教えてあげてはどうか。

町長 助言・アドバイス等は考えていない。



▲美ら海水族館（沖縄県）

一般
質問

【質問】

「こども園」報告書を受け、長の結論は？

【答弁】

27年度、もしくは28年度



田淵 勝平 議員

質問 教育委員会から、「認定こども園美浜町立ひまわりこども園の現状と、次代をになうこども達の乳幼児保育並びに幼児教育の望ましいあり方について」の報告書が提出された。

この報告から、どのような課題があると受けとめたか。

町長 1つ目は、若い世代への子育て相談活動の充実。

2つ目は、よりよい保育及び教育を保証するために、臨時保育士が安心して働くことのできる処遇改善。

3つ目は、子育てや教育について、園と地域・学校・保護者との連携。

質問 それぞれの課題にどのように対応されるのか。

町長 子育てつどいの部屋に來られない保護者に対して、地域に出かけて子育て支援拠点事業を進める。

次に、臨時職員が担任を持った場合の処遇改善の検討をする。

連携については、機会を捉え、ともに育てる輪を広げたい。

質問 以前から課題となっている公設民営・公設公営についてどのように対応をしているのか。

町長 「子育て」と「運営費」を焦点に、広く意見を伺いながら適切な方向性を検討していく。

質問 報告書では、議会が民営化の方向であるかのように取れるところがあるが、私の認識は、当初の執行部が「将来は公設民営で運営の方向」であった。

副町長 当時の執行部は「公設民営も視野に入れて検討していきたい」と、この議場で答弁もあった。



▲どうなるのだろうか？こども園

また、「検討をする必要がある」と私も教育委員会の席上で提起した。

質問 以前の執行部が「将来は民営化の方向」、森下町長になって「教育委員会の考えを参考に」から、今度は「26年度以降に検討委員会をつくる」。

この結論はいつ出るのか。

町長 平成26年度以降に検討委員会を立ち上げ検討したい。

質問 報告書が出たら、また検討委員会を立ち上げるのか。ならば、検討委員会の検

討にどれくらい時間が必要か。

町長 1〜2年は必要と思う。

質問 結論を出しても、報告書の課題を解決するには4、5年は必要だ。最終結論はいつ出すのか。

町長 27年度、もしくは28年度で見通しを立てていきたい。



【質問】

早期の空き家実態調査 実施しないのか

【答弁】

前向きに検討する



中西 満寿美 議員

質問 全国的に空き家が増え、防災・防犯等の問題が生じている。

当町でもプロパンガス漏出、タヌキなどすみつく等問題となっている。

空き家の実態調査は進んでいるのか。

町長 町内の空き家軒数は把握していない。

質問 将来増えると予想される空き家への対策は必要ないと考えているのか。

町長 必要だが、所有者管理が原則である。

質問 紀の川市では空き家を3つに分類する目視調査を始めたと聞く。こうした調査が必要ではないか。

町長 前向きに検討したい。

質問 県の景観支障防止条例で老朽化した建築物の撤去はできないのか。

町長 活用するには地域並びに周辺住民による要請書の提出が必要。

和田東地区の空き家について区長と調整中。

質問 進まないのは要請書が問題なのか。

町長 支障となる建物の半径100mの中の住民、地権者の印鑑が必要。なかなか要請書までには至らない。

防災対策

質問 7月28日の一斉避難訓練を防災意識の向上につなげる訓練にするため検討しているか。

町長 自主防災会で協議いただき、それに沿って町が支援していく。

質問 県の津波浸水想定では、日高川町0%、日高町6%となっている。二町との間で被災者受け入れを求める協定を結んではどうか。



▲町内の廃屋
7月4日付 紀州新聞より

町長 町指定の避難所は旧三尾小を除き全て浸水域内にあり避難所開設はできない。県を含め広域的な会議で検討していきたい。

質問 各自主防災会が非常食や飲料水などを集会場で保管しているが、浸水域に含まれている所がある。

備蓄食料等を津波から守るために高台に倉庫を建てる考えはないのか。

防災企画課長 各地区の資機材や非常食の保管の実態は把握していないところもあるので、再度協議したい。

質問 県の津波想定では、大浜団地の浸水深は3.78m、建物流出確率は32%となっている。早期の建て替えが必要ではないか。

町長 将来的には建て替えも視野に入れていくが、今は避難方法をいかにするかが重要。畜産センターから西山へ避難ルートを考えている。

質問 高齢者も多いのに、距離が長すぎるのではないか。

防災企画課長 緊急避難場所として自衛隊と話ができる。

一般
質問

【質問】

教育委員会報告書の評価は？

【答弁】

運営費の記述が不十分、
公設ありきではないか。



谷 進介 議員

質問 教育委員会報告書の評価と、ひまわりこども園運営の今後は。

町長 報告書は、運営費の記述が不十分との見解。

運営については、よりよい子育てと運営費の両面で、広く意見を伺い検討したい。

質問 開園10年目まで運営方式をこのままにするのか。

町長 平成26年度以降、検討委員会を立ち上げ検討したい。

質問 報告書は開設10年目まで公設公営で、後に検討する。所管は、町長部局が望ましいと言っている。

いつから町長部局の所管にするのか。

町長 所管変更は現在考えお

らず、検討委員会だと思っ
ている。

質問 また、検討会か。今までの経過から、最終報告ではないのか。

教育委員会の検討を、全く無駄でないがしろにしているのか。

町長 やはり教育委員会の中で検討したということで、公設ありきというふうなところもあるのではないかと。

広く、検討してやっていきたい。

避難計画策定

質問 大規模津波被害後の復旧・復興に関して、警鐘の意味合いを込めて質問する。

今年も6月6日に岩手県を訪れた。震災後4度目だが、

前年より更地が広がっただけという印象で、全く復興は感じられなかった。

南海トラフ巨大地震による津波被害では、家屋の6、7割が破壊し、残りの多くも床

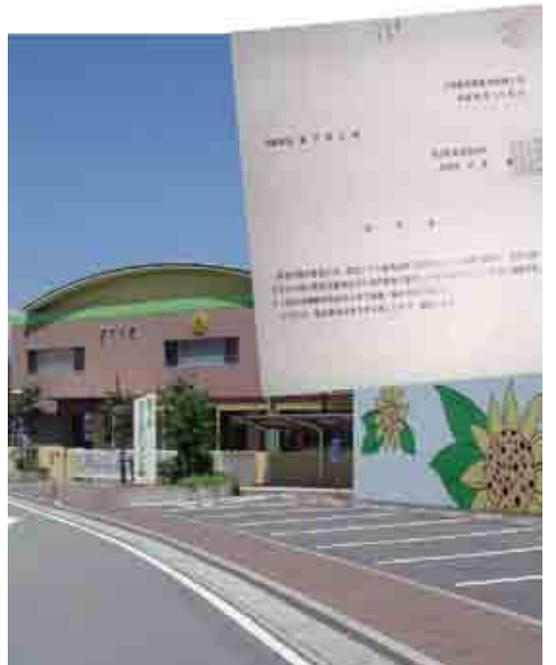
上浸水と予想される。

被害額も莫大で被災面積も広大なことから、当町では、住宅の大半がなくなり、農地や漁業施設のほぼ全滅状態が数年間にも及ぶことは、想像にかたくない。

そこで、住民が帰ってこられるのか、元の美浜町になり得るのか、これらのことも避難計画策定時に考えておくべきではないか。

町長 南海トラフ巨大地震で、町内の平野部約90%が浸水と想定される。

津波には、まず逃げる、命



▲報告書は出たが、公営か？民営か？

を守るを最優先として、避難場所の地質調査、高台避難場所整備を行うとともに、専門家も入れた検討委員会や地域との協議を実施し、ハザードマップ作成などのソフト対策を今年度実施したい。

質問 検討委員会の担当や内容は。また、専門家とは。

町長 防災企画課が担当し、和高专や和大の先生方を考えている。

防災企画課長 ハザードマップ作成や避難についての意見を聞き、そこから復興の意見も

と考えている。

一般質問

【質問】 役場職員給料削減見送りは町民感情から許せるか？

【答弁】 職員の士気を高めるため、見送った！



谷口 昇 議員

質問 なぜ削減を見送ったのか。町民は飢えている。公務員はケッコナモンやの

声が高い。町民にどう説明するのか。

町長 過去、ラスパイレス指数100を上回ったことはない。職員の士気の低下を考慮して見送った。

質問 役場らケッコナモンやとの町民感情をどう納得させるのか。

町長 職員の士気を高める形の中で見送りました。

質問 町民は承知しない。対策を教えてください。

町長 提案説明の前に行政報告でさせてもらった。

やはり職員の士気という形で見送った。

『不適切文書の持ち出し禁止の反省の真相を事実確認したのか。差別でないか』

質問 この問題から1年経つ

が答弁がすれてきた。私は最初、差別とは言わなかった。

事実確認をせよ。昨年の3月に戻して真実を再現せよ。

町長 人権を侵害した事実に至っていない。

質問 加害者は町、被害者は町民と我々27人の応募者だ。当事者だけで事実確認しないのは無効だ。

町長 急遽、作成した素案であって人権を侵害していない。

質問 町は確認の必要がないとは何のことか。

町長 事実関係の調査を行う必要がある。

質問 持ち出し禁止の文書をなぜ公表したのか。誰が起案

したのか。町長か。事実確認しないのか。

町長 例示的に思想・イデオロギーという語を用いたもので危険性も内包している。応募者を留意点に基づいて選考した事実はない。

質問 事実確認を答えていない。加害者と被害者の両者でするものだ。

町長 確認会の必要はない。

質問 事実を否定しておいて、立ち会わないのか。

副町長 議場で起きたことは議会内で解決していく方向性では。

『モラルハザード対策と保険料軽減を問う』

質問 健康優良者を道徳的に表彰するのはどうか。

町長 表彰について、現在考えていない。

『読み聞かせボランティア内の差別事象と歴史。児童用絵本のわいせつ性を問う』

質問 伊藤整訳の「チャタレイ夫人の恋人」を読んだか。

教育長 伊藤礼補訳であった。



▲役場職員の士気を高める？

小学校運動会



写真提供：「これカラークラブ」
山口正英氏 堀口良三氏

あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読
んでの感想など、何でも結構です。あなたの声を議
会事務局までお寄せください。

《連絡先》

美浜町議会 議会事務局
TEL 23-5544 (FAX兼用)
mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp
URL <http://www.naxnet.or.jp/~mihamachogikai/>



再生紙を使用しています。

固定資産評価審査委員会委員
美浜町大字吉原一三番地の三
田端 弘

人 事